

- ❖ 笑顔プロジェクト  
一人ひとりの輝きをもとめて
- ❖ 特集「花の実園アワード2020」  
読え合う 明日へのステップ
- ❖ はなのみNOW  
Topic & Information
- ❖ New Member & 職員紹介  
令和3年度 ころをひとつに

人と街と笑顔をつなぐ

Hananomi-dayori  
花の実だより

2021 新年度号

扉の向こうへ

39年目 ことはじめ

うららかな春に夢を描こう





## 笑顔 満開宣言

Since 1983

未来をここから「一人ひとりの輝きをもとめて」

心弾む新年度のはじまりは、就労継続支援B型74名・生活介護26名 合計100名で新たな春の扉を開きました。やわらかな陽のように明るく朗らかに笑い合える春、パステルカラーに染まる空。4/1『令和3年度開所式』利用者・職員が元気はつらつと前に進む、心合わせの決起式。優しさ溢れる先輩は、新たな一歩を花の実園から歩み始めた新入所者の頼もしい存在、共に歩む仲間が心強い安心感に。

コロナ禍でも、できることはたくさんある。ひとつになれば、乗り越えられる。

感染対策の緊張が継続する新しい時代。花の実園らしい新しい活動の在り方を、街と共に絆を育む「笑顔プロジェクト」に展開し、私たちに出来ることを積極的に発信してまいります。



司会進行に  
新年度の意気込み

撮影：泉水哲也

春Topics

## 街に届ける 花の実ブランド

紡ぎ出されるプロフェッショナルな繊細さ・作り手の優しさが、さりげなく製品に輝いています。

### 木工「みのりの郷東金」納品 3/12

地域の魅力発信基地である「道の駅」へ、山武杉材のテーブルベンチとベンチ各3台を搬入。これまでの納品実績を合わせて計11台が敷地内の憩いの場で活躍しています。現地では、4月も「いちご摘み取り」が楽しめるそうです。納品後、四街道ヒバリファームへ駆け付けたメンバーは、じゃがいも植え付け作業に合流。仲間と汗を流す姿は、誇らしくバイタリティにあふれていました。



空間に溶け込む風合い

### 縫製 ふんわり優しく守る強い味方

成長に寄り添うベビーエプロン・市内のお子様へ届け続けている防災頭巾は受け継がれてきた自信作。1ミリの妥協もない、花の実園が誇る高い技術力は見入ってしまう圧巻の仕事ぶり。ミリ単位の作業を継続する集中力が品質の安定感と信頼につながっています。



春を応援

花の実園発

## 街を元気に 笑顔プロジェクト

「今、私たちに出来ること」人と人の結びつき・街を笑顔でつなぐ活動を、ポポロを拠点に取り組んでいます。



ふっかふかの土 まっすぐ伸びる畝



種イモ200個を30cm間隔に

3/31発芽



自然と交流が生まれます

### 花の実農園 in ヒバリファーム じゃがいも植え付け 3/12

アンデスレッド種イモ10畝 ▶▶ 収穫10倍 ▶▶ 夢は無敵大オーナーさんの懐の深さにより実現した畑での野菜栽培。場所・時間・経験の機会をサポートくださり、育てる醍醐味へのチャレンジが始まりました。自分たちの手からポポロマルシェへお客様に届けたい。6月の収穫に向け毎月ヒバリファームでの畑仕事は、新たな活動の楽しみと夢と希望が大地いっぱい広がっています。

### 青空ファームランチも自分たちで作る楽しみに

見渡す空の下、太陽の陽と頬をなでる風の爽快さは非日常の開放感。誰もが参加できる活躍の機会と、可能性を見出すチャンスにつながるよう取り組みの展開に挑戦しています。

### 青空ラジオ体操 3/24～

毎週水曜日8:45開催中  
秋津高齢者相談センターと協働による「ラジオ体操」をポポロテラス横の園庭で行っています。福祉拠点の機能を活かした、街も人も元気になる地域力向上企画。時間をかけて深め合ってきた絆を、ポポロをランドマークに交流の輪とつながりを育むまちづくりへ。ココロもカラダもリフレッシュした後は、是非マルシェにお立ち寄り下さいね。旬の彩りに笑顔添えて、お待ちしております。

## 花の実園アワード2020

瞳が一層の輝きを増す

全員で笑顔あふれる一日一日を積み上げてきたから

大きく社会情勢が変化した令和2年度～様々な状況にも一生懸命頑張ってきた利用者の方へ～職員から感謝の思いを伝える年度末プレゼント企画。3/26、この1年の成長と日頃の努力を表彰という形で讃え合い、キラリと光る仲間の輝きが、明日の活動の糧と励みとなりますように。お互いがどんな仕事をしているのか、どんな事に取り組んでいたのか、あらためて気づく機会にも繋がりました。年度末をしめくくる和やかでドキドキな時間、一人ひとりが次なる挑戦へ！次なるステップへの意欲向上と前向きな気持ちになる行事として、次回開催も検討しています。

### 団体賞 生活介護「アートで賞」

オールマイティな大活躍で園を明るく優しく包み込む

ちぎり絵・音楽・手話ソング・環境整備・エリア新聞配達・野菜栽培、多彩な感性が創り出す活動の全てがアート。一人ひとりの力を重ね合い、積み上げてきた数々のちぎり絵作品が今、社会とのつながりを発信する財産となっています。



会場壁面を埋め尽くす 作品の大迫力

## Award☆ Gallery



パシャリ  
撮影風景

撮影：泉水哲也



新たな一歩 夢の扉を開いていこう



### マルシェ with Music 3/31

「メロウSKY」春のしらべ&生活介護手話ソング  
さくらまつりのステージなどで花の実園行事を盛り上げて下さる女性バンド。マルシェに届いたサプライズ！奏でられるアコースティックな明るい音色・音楽のチカラで気持ちも晴れやか。手話ソング披露も加わり、園庭は春空に溶け合う笑顔の花が満開に。年度末の楽しいアップテンポなひと時が、新たな春へ舵を取りました。

四季咲きの花 気ままに愛でよう  
園庭とポポロテラスはいつでも開放しています。風が吹き抜ける心地よさをお楽しみください。



特産品の美味しさ・スタッフのお人柄がマルシェに届きました

### 上野村特産品フェア 4/7

村の温かさと大自然の豊かな恵み～再会の喜び～  
春の訪れに心待ちにしていたフェア当日。上野村の皆様と「会えることの喜び」に、お客様もスタッフも笑顔がほころび、活気づきます。特産品に凝縮された村の魅力をたくさんのお客様に楽しんで頂きたい。賑わうなかにも目くばり気くばり心くばり「丁寧なおもてなし」の接客にマルシェ継続で培い磨かれてきた経験が発揮されます。

澄み渡る空・満天の星・清らかな川の流れ、山里の春へ足をのばしてみませんか。友好のつながり&情報発信、次回フェアは10月開催予定です。～どうぞお楽しみに～



共に生き・支え合う、つながりのネットワークを成長の糧に。活動を発信し、交流を深める花の実園らしい社会貢献活動で地域福祉の拠点として、街の活性化に取り組んでいます。

習志野市認知症サポート事業所に登録 3/12



ステッカー提示しています



認知症の方やご家族を温かく見守る応援者となれるよう、理解を深める認知症サポート一養成講座を全職員が受講。誰もが安心して暮らせる街づくりの一環として、サポート事業所登録を行いました。認知症を学び・地域を支える「人に街に優しい事業所へ」その役割を担っています。

第37回芸術祭 ちぎり絵作品展 4/16・17・18

モリシアホール

「スーパームーン」



「チューリップの咲く頃」

このたび、2月に市役所で開催した作品展がきっかけとなり、伝統ある習志野市芸術文化協会主催「芸術祭」に、ちぎり絵作品を出展しました。活動の成果をお伝えする貴重な発表の機会は、制作の大きな励みとなっています。一人ひとりの感性が散りばめられたスケール感あふれる作品の魅力を、積極的に発信し続けていきます。

Information



アートで演出

東京2020パラリンピック聖火リレー 千葉県聖火フェスティバル 「習志野市の火」花の実園が採火します 8/18(水)

東京2020パラリンピックの聖火となる「習志野市の火」、その火種を花の実園が起こします。大会コンセプト「Share Your Light/あなたは きっと 誰かの光」聖火には「一人ひとりが社会の中で、誰かの光・支える希望となる共生社会を照らし出そう」という思いが込められています。当日の採火式に向け、花の実園らしい採火と会場演出の準備に現在取り組んでいます。

詳細は6/30発行予定の花の実だより夏号でお伝えしてまいります。

【千葉県聖火フェスティバル概要】

採火式 パラリンピック聖火の元となる火を千葉県内54市町村で採火

集火式 各市町村で採火した火を市原市に集め千葉県の聖火とします

出立式 千葉県の聖火を開催都市東京へ送り出します

パラリンピックを応援する全ての人々の熱意は東京でひとつの炎となり東京2020パラリンピック聖火が誕生します。

※スケジュールや内容は、状況により変更する場合がございます。予め、ご了承ください。

木工室に「夢の配達人」



撮影：泉水哲也

表紙のことは「明日への扉 ～街を笑顔でつなげたい～」

桜開花の園庭に、ドラえもののひみつ道具「どこでもドア」をモチーフにした春色ドアが出現。街行く人の興味をそそります。「ドアを開けるワクワク感・訪れて下さる方に楽しんで笑顔になってもらえたら」そんな遊びゴコロが形となった写真撮影スポットです。保育所やお子さんが利用する施設から出張依頼もいただき、花の実園だから出来ることで、優しさがつながる春に夢をお届けしています。

編集後記

はじまりの春～手渡すように心を含めて～

広報担当2年目となり、プレッシャーに気持ちが引き締まります。昨年度の学び・反省を生かして、花の実園に寄り添う言葉を大切に紡ぎながら、一人ひとりの輝きをお伝えしていきたいと思っています。春の陽のような優しさ、心がほっこりほぐれるような温かさを誌面いっぱいにお届けできたら嬉しいです。

これからも関わるすべての方々に 笑顔の花が咲きますように

広報委員 山田広美

花の実だより2021 新年度号

発行日 令和3年4月20日

発行者 社会福祉法人習愛会 花の実園

〒275-0025 千葉県習志野市秋津3-4-1

(総合福祉センター内)

TEL 047-451-3921 FAX 047-451-3922

Mail info@hananomien.jp

HP <http://www.hananomien.jp>

花の実園

